

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」北上上野町校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			
	②	職員の配置数は適切であるか	4			・利用児を見る機会を多くするため職員配置を多くしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	3	・玄関や各教室に段差があります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	3		・毎日の打合せ、定例の会議や臨時会等で業務改善を進めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3		・事業所内評価の会議を開いている。また、アンケートをもとに日々職員間で話し合い業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		2	2	・4月に開所したので、来年の2月にはホームページや校舎内で公表します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	・第三者による外部評価は行っておりませんが、保護者様や関係機関から意見を聞き改善しております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・事例研修やその他の研修においても支援時間を調節しながら適宜実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		・保護者様やその家族、相談支援等の意見をしっかりと理解して、計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3		・「クラ・ゼミ」全体の標準化されたアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		・定期的に全職員で行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		・それぞれの特性に応じた様々な課題や教材を使用している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		・保護者様や家族のニーズにも応え利用頻度やそれぞれの特性に応じた課題を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		・毎月1回から2回の割合でイベントを中心に小集団を実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3		・職員どおしの話し合いや紙ベースでの情報共有を実施している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		・必要な時は職員どおしの話し合いや紙ベースでの情報共有を実施している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・支援終了後または次回支援前日までには記録を取っている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		・相談支援員からの支援計画や発達検査等の資料を基に見直しの必要性を判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	3		・ガイドラインの定期的な読み直しを行い、基本活動を複数組み合わせている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	1	3		・児発管と児童指導員の2名で参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	1	1	・支援級の先生が見学に来た時にゆっくり話す時間がなく帰ったがクラゼミでの子供の様子は見て頂けたと思います。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	3	・医療機関に関わる利用児が利用していないので、対応していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	1	・他事業所の職員とは情報共有をしてる。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	1	・学校を卒業した子どもがまだいないため不明です。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3		・主に紙面で情報共有を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	1	・イベントは受給者所の有無に関わらず開催しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	1	・対面式での会議や ZOOM での会議に毎回参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		・日々のフィードバックやラインまたは事業所内相談で共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4		・ペアレントトレーニング等は実施していないが事業所内相談でお子様の対応の仕方についてご質問があったときは知識と経験から考えられる対応の仕方をお伝えするようにしています。
保護者への	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		・契約時に丁寧に説明している。変更があった場合はその都度丁寧に説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・必要な助言と支援のために研修の機会を多く実施し適切な回答をしている。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	・保護者向けイベントを企画し、保護者様同士の交流、情報交換の場を設定しました。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	・苦情があった場合は教室内で情報を共有し、その対策を話し合い適切な対応をしている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	・月に1回の広報誌を発行し配布したり、ラインで情報を流している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3	1	・帰宅時には書庫にカギをかけるとともに教室外の持ち出しは厳禁としており職員間で守られている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	・それぞれの特性や保護者様及びその家族に合わせてその都度対応している。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	・子どもがいないご近所のご家庭にもイベントチラシを配布し事業所の支援等について話をしている。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		・本校独自のマニュアルを作成しており、契約時や職員会議において周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2	・教室内での訓練および防災教育を月に1回程度は実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		・虐待防止研修の全職員の参加および虐待防止委員会を設置している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	・契約時に身体拘束の説明を時間を掛けて行っている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	・現在、利用者の中で食物アレルギーのある方はおりません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	・ヒヤリハットが発生するたびに職員間で反し合い事項防止に努めている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」北上上野町校

保護者等数（児童数）：15（16）

回収数：12

割合：75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・二階に上る階段が急なので手すりがあったほうが良いと思います。 対応：手すりをつけるまで階段の上り下りには細心の注意を払います。 ・玄関以外は大丈夫だと思います。 対応：冬季は特に滑るので来所や退所時には特に気をつけます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	12			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	11	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育なのでなくても良いと思います。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なペアレントトレーニングを実施する。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	4		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情があった場合、迅速に対応できるようなマニュアルを作成している。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・4月に開所したので、来年の2月にはホームページや校舎内で公表します。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	12			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	4		<ul style="list-style-type: none"> ・入所したばかりなのでよくわかりません。 ・今後も防災訓練及び防災教育を継続する。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	11	1		<ul style="list-style-type: none"> ・いつもあつという間に帰る時間になってしまっています。 ・利用を始めてから元気が出ているように見えます。本人からその日の活動内容を教えてくれる時もありうれしく思っています。ありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。